

図書だより 6月号

読みたい本、置いてほしい本リクエスト募集中☆

◎オススメ本の紹介◎

『世界から猫が消えたなら』 川村元気

世界はどう変化し、人は何を不得、何を失うのか
30歳郵便配達員。余命あとわずか。
陽気な悪魔が僕の周りにあるものと引き換えに1日の命を与える。
僕と猫と陽気な悪魔の摩訶不思議な7日間がはじまった——
本屋大賞ノミネート作品！主人公と猫の絆に泣けます。
失うことでしか分からない大切さを気付かせてくれます。



『夢幻花』 東野圭吾



黄色いアサガオは追いかけるな—

この世に存在しないはずの花をめぐり、
驚愕の真相が明らかになる長編ミステリ。

読み始めたら止まらない！

東野圭吾

最新作！

『なぜ、明石家さんまは「場を盛り上げる」のがうまいのか？』

内藤 誼人

相手が「初対面」でも、「どんな性格」でも、話を引き出し、盛り上げ、
すぐに仲よくなれてしまう言葉の達人さんまさんの最強の話し方術。
人前で話すのが苦手な方はこれを読んで、自信をつけてみませんか？

◎課題図書の紹介◎

今年も夏休みの課題には読書感想文があります！

今年の読書感想文コンクールの課題図書が発表されたのでぜひ参考にしてみてください。

『歌え！多摩川高校合唱部』 著：本田有明

『ジョン万次郎』 著：マーギー・プロイス 訳：金原瑞人

『宇宙へ「出張」してきます』 著：古川聡・林公代・毎日新聞科学環境部